

# 金沢思風塾の開催

芳村思風先生のお話をいただきます。

送されました。

現代日本に生まれた世界愛。芳村思風(72)先生の世界の片鱗に触れ、体感できるチャンスです。

鈴木イチロウ、石川遼、本田圭祐の小学校卒業文集でも、彼らは小学校から自分の夢はつきりと描き、諦めず実現し、にじり寄っています。

【講演内容】  
自分も気づかなかった！  
自分が本当に望んでいるものは、”職業”という場面を通じて語りかけてくれる。

選択し、成長していこうとする  
深遠なる世界です。

人は、理念・理想・目的を語るだけで、それにモチベート(ヤル気)されて付き従うことはありません。

”何のために生きるのか！”

遠くを探さなくても、外にある知識・情報・スキルを求めなくても、私達の目の前にある瞬間・瞬間に成長する糧があるのです。

仕事において、自らの命を感じた使命感によつてのみ、行動を

様々な出来事の表裏にある  
本当の意味と価値を大切な人

## 仕事を通じ顧客と従業員仲間を幸せにし社会に貢献する

今回のテーマは、感性論哲学からみた”職業観”について

今月初め、NHKTVで本田圭佑さんの番組が2週続けて放送

に伝えるために哲学があまりまず。決して遠くにある学問ではなく身近な学びです。お気軽にどうぞ！

是非ご参加して下さい。自分が変わります。何か一つでも心に残ります。心に栄養を補給しましょう。

いま彼らは敗戦が確実を承知で、知覧から飛び立った20代の若者の覚悟にダブります。石川県出身(加賀市)者も、知覧出撃を数名いたと記憶す。

「言葉と力」表裏一体です。人類は言葉を得て、絶え間ない変化と変革を、積み重ねてきました。「進歩に変革はつきもの、自分の考えを変えられない人に、何かを変えることはできない」

クや犠牲に抵抗するのです。見返りのない社会は、リスクが大きな存在です。リスクを知る、どれだけの物か、どんな時間的・金額の犠牲です。

一瞬透明感を体験すると聞く。最近大本営の、日本の人口1億人維持は抽象論です。昨年の便り320号で「日本の衰退」人口減で国家の繁栄は絶対にならないと、当たり前を書きました。

## 言葉と力

人類は焚火を囲んだのです。心が通い合った時、革命が起きた。

生まれ変わるとき、生物は透明になると言う。命が変化するとき、植物・動物・昆虫・魚貝類すべてが一瞬透明になる。

最近若い男が消えた。社会がブラックが常識では当然か。変わって、若い女性性が街で徒党を組むのを良く見る。以前は男の世界だった。全ては、浮かんた内なる心の言葉通りになる。

「人類は変化を好まない、拒絶する」これは事実です。心の中で受け入れても、行動を起こさずとしないもの、大多数がリス

人類も生まれる時、母親は

の言葉通りになる。

(有)西川経営オフィスサービス  
中村会計  
**事務所便り**  
2014年6月18日 (水) NO 353  
地域から明るい未来を作ろう

7月19日金沢・芳村思風塾  
金沢勤労者プラザ・北安江3  
13時~17時、当日参加費5千円  
お申し込みはチラシ又は当事務所まで